

新高機能性肥料

KANEKA

カネカ ファーティライザー W2

KANEKA FERTILIZER™ W2

てんさい・小麦・大豆・ばれいしょ編



KANEKA FERTILIZER™ W2の特徴

- 生育時におけるストレスを低減することで、植物の本来持つ力を引き出します。
- 光合成能を安定化させます。



施用方法 | KANEKA FERTILIZER™ W2を葉面散布

作物	施肥方法	施用量 (10a/回)			施肥時期と回数	期待する効果
		投下量	希釈倍率	散布水量		
てんさい	葉面散布	100g	500~1000	50~100L	葉展開盛期 糖蓄積期 計2回	根部肥大 糖蓄積向上
小麦	葉面散布	100g	500~1000	50~100L	起生期~幼穂形成期 計1回	有効穂数(粒数)の増加 低温ストレスの軽減
大豆	葉面散布	66g	750~1500	50~100L	第3~4葉期・開花初期 肥大初期 計3回	莢数増加 結実充実・子実肥大
ばれいしょ	葉面散布	50~66g	750~2000	50~100L	着蕾前、着蕾期前後 開花期~終花期 計3~4回	塊茎数増 塊茎肥大

※本効果は、全ての作物への適用を保証するものではありません。
 ※上記は作物への効果を保証するものではありません。
 ※上記以外の作物でも、通常肥料を投与する時期に合わせてご使用になれます。



使用上の注意

- 食べ物ではありません。食べないでください。
- 「石灰硫黄合剤」と混合すると、有毒ガスが発生する恐れがございます。危険ですから混用は避けてください。
- 高アルカリ性資材との混用は避けてください。
- 目と皮膚への接触を避けるため、作業時は保護具を着用してください。
- 開封後は必ず密閉し、直射日光、高温多湿を避けて保管ください。



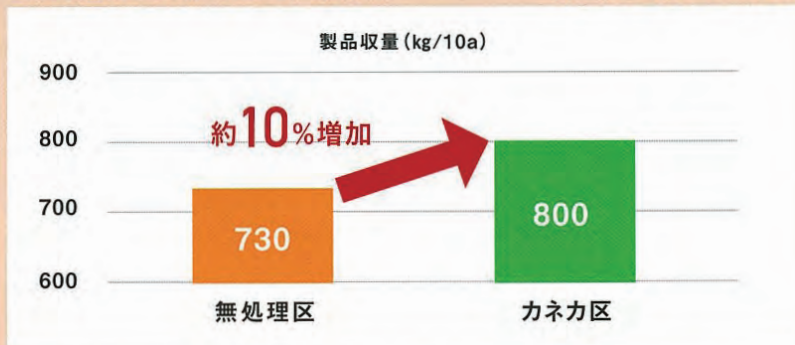
●てんさいでの事例

(2021年 北海道後志地区)



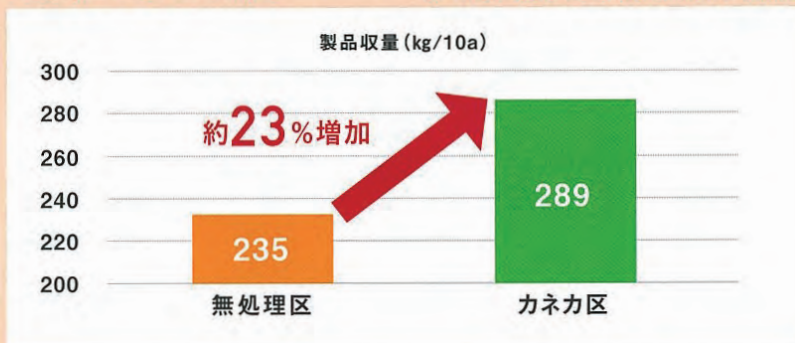
●秋播き小麦での事例

(2021年 北海道十勝地区)



●大豆での事例

(2021年 北海道上川地区 施防協試験)



●ばれいしょ(コナヒメ)での事例

(2021年 北海道オホーツク地区)



※上記は作物への効果を保証するものではありません。

カガクで
ネガイを
カナエル会社
kaneka

製造元

株式会社 **カネカ**

TEL.06-6226-5109 FAX.06-6226-4719
E-Mail : food_production_support@kaneka.co.jp
URL : <https://www.kaneka-gssg.com/>

北海道の方はこちらへ 株式会社 カネカ北海道 <https://kaneka-hokkaido.co.jp/>